

2015年6月24日（水曜日）

品質高める情熱を

新三平建設

新三平建設と安全衛生推進協力は、東京都台東区のオーラムで2015年度合同安全大会を開いた。写真。約230人が参加した。飯田忠房社長は、「仲間を事故に遭わせない思いやりを持ち、現場に潜む危険を排除するよう総力を挙げて取り組もう」と呼び掛け、そのためには「現場をよく見ること、現場のコミュニケーションを図ること、安全や品質を高める情熱を持つこと」が必要だと強調した。

安全衛生推進協力の関根靖俱会長は「作業所は刻々と変化して

いる。気がついたことがあったら、声に出して改善する。身の回りの安全を確保することが、現場の安全、品質につながる」と安全点検の徹底を訴えた。



この後、安全表彰に続いて、久末吉一上野労働基準監督署長が来賓あいさつした。（6・19）